

学校だより

清流

立山町立立山中央小学校

令和4年12月

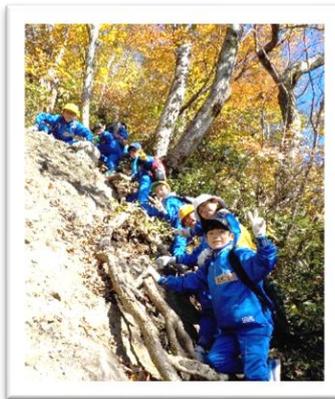
充実した2学期になりました！

暑さ厳しい8月29日、2学期はスタートしました。宿泊学習や遠足をはじめ、運動会や全校道徳、自然体験学習、町探検や文化芸能体験、立山歴史学習等々、コロナ渦ではありましたが、たくさんの行事を計画通り実施することができました。どれも子供たちの心を成長させるものであり、充実した2学期だったと思います。



【運動会:ダンス玉入れ】

さて、24日（土）から冬休みに入ります。1月10日（火）までの17日間です。年末年始を含む冬休みは、一年の締めくくりと新しい年のスタートという節目のある休みです。また、お正月にちなんだ古くからの伝統行事が行われる時期でもあります。この機会に子供の興味・関心に応じて、正月にまつわるいろいろな話題にも触れてみてはどうでしょうか。3学期の始業式、全児童が、一回り大きくなって元気で登校して来ることを待っています。



【4年宿泊学習 来拝山登山】

～冬休みは、親子の会話を大切に！～

以前にも学校だよりに記載しましたが、保護者の皆様には是非、子供との会話を大事にしてほしいと思います。親から話しかけないと子供もなかなか話しません。その中から子供は社会の常識や世間のことを学び、価値観を身に付けていきます。家庭での楽しい会話は、子供の心を安定させます。心の安定は、子供のいろいろな力を伸ばす基となります。また、親子関係も一つの間人関係ですから、子供は親子の会話から人間関係も学んでいきます。将来、社会に出て働くようになったとき、「人間関係をうまく結べる力」は欠かせないものです。いくら仕事に関する能力があっても、人との関係がうまくいかないと能力は認められません。まずは、**“あいさつ” “目上の人への言葉づかい”**の大切さを教えていただければと思います。親子は友達ではなく、大人と子供の違いを教える関係でもあるからです。どうか、この冬休みは家族で多くの話をしてください。例えば、今年行った学校行事の中で心に残っていることや新年の目標、また、将来の夢などの話をしながら、子供への期待や親の苦労話…等々、親の思いや考えを話してあげてもよいのではないのでしょうか。子供はそんな“親”を尊敬し、あこがれ、目標にして大きく育てていくことでしょう。



【毎朝の挨拶運動】

保護者、地域の皆様におかれましては、今年一年間、子供たちや学校のために格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様がよい年を迎えられますことをお祈りいたします。